

事務事業名		栃木県都市広報広聴研究協議会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	総合政策部	担当課	政策調整課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	広報広聴係	担当課長名	大木 聡	
	施策	3 市政情報の共有と広聴活動の充実					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 広報活動の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	757	一般	2	1	2	栃木県都市広報広聴研究協議会参画事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H17年度～		根拠法令 条例等	なし					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業			市単独事業			
	事業区分		任意的事業・義務的事業		任意的事業			任意的事業			
	事業区分		実施方法		直営			直営			
事業区分		事業分類		広報・広聴・啓発事業			広報・広聴・啓発事業				
事業区分		リーディングプロジェクト		該当なし			該当なし				
事業区分		市長マニフェスト		該当なし			該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
・栃木県都市広報広聴研究協議会に負担金を支出している。また、協議会主催の会議や研修会に参加することにより、広報広聴に関する情報収集や意見交換を行っている。 * 栃木県都市広報広聴研究協議会とは、広報及び広聴事務の円滑と、技術の向上を図ることを目的として、栃木県内都市広報広聴担当者を会員として活動している団体である。					(市の活動) 栃木県都市広報広聴研究協議会に負担金の支出、総会へ出席、研修会への参加を行う。  (栃木県都市広報広聴研究協議会の活動) 各市の輪番制により会議、研修会の開催、広報広聴活動に関する情報交換を行う。					
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
会議出席回数		回	1	1						
会議出席者数(のべ人数)		人	1	1						
研修会参加者数(のべ人数)		人	1	1						
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市職員(この協議会の範囲で関係する職員)			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
(参画対象団体) 栃木県都市広報広聴研究協議会			対象職員数(関係する対象職員数)		人	4	4			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
目的			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
・広報広聴活動についての他市の状況や最新情報を得る。 ・広報紙の編集やホームページ作成についての技術向上を図る。			協会参画によって、他市の状況や最新情報を得られ、技術向上が図れたと回答した対象職員の協会参画が有意義であると回答した職員の割合		%	100.0	100.0			
					%	100.0	100.0			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
広報活動の充実			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			市民の知りたい行政の情報が十分に提供されているとされている市民の割合		%	73.0	68.2			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	3	3	3	0	0					
	事業費計(A)	千円	3	3	3	0	0					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	3	負担金	3	負担金	3				
	人件費	人	4	4	3							
のべ業務時間	時間	16	16	12								
人件費計(B)	千円	62	63	47	0	0						
トータルコスト(A)+(B)	千円	65	66	50	0	0						

事務事業名	栃木県都市広報広聴研究協議会参画事業	担当部	総合政策部	担当課	政策調整課	担当係	広報広聴係
-------	--------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和33年栃木県内都市広報広聴担当者を会員とする、栃木県都市広報広聴研究協議会を設立。会の発足当初から広報広聴担当者が会員として参画。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	市町村合併が進み市の増加により、構成団体数が増えた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 他市の取り組みを参考としたり、広報紙編集やホームページ作成技術の向上により、広報活動の充実が図られる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 協議会規約に、「栃木県内都市広報広聴担当者をもって会員とする」と定められており、参画は妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 対象は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案 現在の参加状況で、十分成果が得られている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 ・負担金額の見直しの余地はない。 ・最低限の職員の参画であり、人件費の削減は見込めない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 広報活動を充実するための行政内部の事務事業であるが、結果として総合計画による市民参加のまちづくりに貢献するもので、受益者を全市民と捉えるならば、受益者は特定されず負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	参画することで成果も得られており、廃止・休止することはできない。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)																									
現状維持	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					